

事業名	確かな学力の育成と個に応じた教育の推進事業				
当初予算額	3,208,780千円	担当課	教育委員会義務教育課(内線5252)、高校教育課(内線5296)、特別支援教育課(内線5288)		
取組みの方向	小・中学校全学年で35人学級を実施するとともに、小学校高学年の教科担任制を中学年まで拡充し、個に応じたきめ細かな指導を継続しながら個を生かす協働的な学びを充実するほか、英語や理数の分野において先導的な役割を果たす児童生徒を育成するため、特色ある取組みを推進する。また、ICTを活用した教育を推進する。				
指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R7年度 見込	目標値 (R7年度)	R7年度 進捗率
8	「授業の内容がよく分かる/だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合	小学校5年生 73.1% 中学校2年生 59.5%	小学校5年生 77% 中学校2年生 65%	小学校5年生 77% 中学校2年生 65%	小学校5年生 100% 中学校2年生 100%
9	授業中にICTを活用して指導することができる教員の割合	小学校 68.8% 中学校 59.2% 高等学校 85.4% 特別支援学校 70.5% (R元年度)	小学校 100% 中学校 100% 高等学校 100% 特別支援学校 100%	小学校 100% 中学校 100% 高等学校 100% 特別支援学校 100%	小学校 100% 中学校 100% 高等学校 100% 特別支援学校 100%
事業概要	<p>1. 香川型指導体制の推進</p> <p>(1) 事業内容 新しい時代の学びの環境を整備し、確かな学力を育成するために、必要な教員を配置し、香川型指導体制を推進する。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p>① 小学校、中学校全学年で35人学級を実施</p> <p>② 授業の質を高め、児童の学習への関心・意欲の向上を図るために小学校高学年で行っていた教科担任制を中学年まで拡充</p> <p>③ 特別支援教育の指導体制を拡充</p> <p>2. 「さめきっ子学力向上」事業 (29,019千円)</p> <p>(1) 事業内容 学校力の向上、教員の指導力の向上、子どもの学習意欲等の向上のための取組みを実施し、香川県学習状況調査で児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の検証や指導の充実に役立てることで、学力の向上を図る。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p>① 小学校5年生及び中学校2年生を対象に香川県学習状況調査を悉皆で実施</p> <p>② 学校力の向上のために、学力向上モデル校などの取組みを実施</p> <p>③ 教員の指導力の向上のために、総合授業リーダーによる授業公開等を実施</p> <p>④ 子どもの学習意欲等の向上のために、科学の甲子園ジュニア大会などの取組みを実施</p> <p>⑤ 学力向上等を目的とした指導員等を配置する市町を支援</p> <p>⑥ 就学前教育と小学校教育との連携を推進</p> <p>⑦ 学力向上の課題を踏まえた検討委員会を開催</p> <p>③ 社会に開かれた学校教育創造事業 (10,000千円)</p> <p>(1) 事業内容 社会に開かれた教育課程の実現に向けて民間事業者と連携し、土曜日や長期休業中に、学校のカリキュラム外での知的好奇心を刺激する講座を継続的に開催し、その効果を検証する。</p> <p>(2) 事業期間 令和7年度～</p>				

(3) 7年度事業内容

モデル校（中学校区の複数の小学校）を指定し、土曜講座や長期休業中の講座などを開設し、学校のカリキュラム外で、知的好奇心を刺激する複数のテーマによる講座等を継続的に実施し、効果の実証研究を実施する。

4. 外国語教育充実事業（93,476千円）

①(1) 英語力向上と授業力向上の一体的充実事業（3,821千円）

① 事業内容

民間事業者と連携し、オンラインによる国際交流を通じた生徒の英語のアウトプット機会を創出するとともに、英語教員の授業力向上を図る。

② 事業期間 令和7年度～

③ 7年度事業内容

民間事業者と連携し、モデル校においてオンライン国際交流の機会を提供することで、英語による発信力の向上、英語学習への意欲向上、異文化理解の促進を促す授業改善に取り組み、成果とノウハウの横展開を図る。

(2) ALT活用事業（89,655千円）

① 事業内容

県立高校等にALTを配置し、生きた英語に触れさせることにより、生徒の英語力の向上を図る。

② 事業期間 平成19年度～

③ 7年度事業内容

民間委託により、16名のALTを県立高校29校、県立中学校1校に配置し、ネイティブスピーカーによる英語指導を実施する。

5. 幼児教育総合支援事業（12,635千円）

(1) 事業内容

就学前教育の充実のため、教員研修等を実施するとともに、市町の就学前教育施設及び幼児教育アドバイザー等への助言・提言等を通して就学前教育の推進体制の充実・強化を図る。

(2) 事業期間 平成13年度～

(3) 7年度事業内容

① 幼児教育充実推進事業（5,356千円）

「香川県就学前教育振興指針」に沿って就学前教育の充実を図るため、幼稚園新規採用教員研修等を実施

② 就学前教育サポート事業（7,279千円）

- ・保育者の資質向上を目指すため、かがわ幼児教育支援センターを拠点として、幼稚園、認定こども園、保育所における充実した教育・保育活動を推進
- ・幼児教育施設に幼児教育スーパーバイザーを派遣し、園内研修や園経営等の指導・助言を実施

6. 外国人児童生徒等支援充実事業（6,169千円）（再掲）

(1) 外国人児童生徒等支援事業（278千円）

① 事業内容

外国人児童生徒等の受入れから卒業後の進路まで一貫した指導・支援体制の構築を図るため、効果的な支援を県内に普及する。

② 事業期間 令和2年度～

③ 7年度事業内容

外国人児童生徒の就学が円滑に進むよう、効果的な指導のあり方や、子どもや保護者が日本での生活に順応していくための支援のあり方についての研修を実施する。

(2) 日本語指導支援員派遣事業（5,891千円）

① 事業内容

日本語指導の実績がある社会人を教育活動支援員として学校へ派遣する。

② 事業期間 令和2年度～

③ 7年度事業内容

年度始めや転入直後など、特に支援が必要とされる時期の派遣時数を増加させることで、初期支援を充実させ、学校生活への適応を促す。

7. ICT活用教育推進事業 (3,057,481 千円)

(1) 事業内容

香川県学校教育情報化推進計画に基づいた具体的な取組みを実施し、学校におけるICT活用の日常化を進めることで、児童生徒の資質・能力の育成を図る。

(2) 事業期間 令和5年度～、①～③ 令和6年度～、⑤～⑥ 令和7年度～

(3) 7年度事業内容

① 学校教育情報化推進事業 (2,553 千円)

香川県学校教育情報化推進計画に基づいたICT活用の効果的な実践に向け、実践校の指定等による実証研究と、その成果の普及等を行う。

② 香川県GIGAスクール構想加速化基金事業 (2,721,715 千円)

県内の小・中学校等の児童生徒一人一台端末等を計画的に更新するため、国から補助金を受け入れ基金に積立てるほか、その基金を活用して、市町に対する更新経費の支援等を行う。

③ 授業環境高度化事業 (42,462 千円)

一人一台端末環境が前提である現状に合わせて教室環境を高度化するため、令和6年度から複数年かけて、すべての県立学校の普通教室へ電子黒板を整備する。

④ GIGAスクール構想推進支援事業 (9,360 千円)

県立学校における教育の質の向上や教職員の負担軽減等を図るため、専門家による学校ICT関連トラブルへの対応支援や、学校へのICT支援員の派遣による支援等を実施する。

⑤ 県域教育クラウド管理事業 (61,192 千円)

授業や校務等で使用する県内統一のクラウドサービスの個人アカウントを公立学校の児童生徒・教職員に順次付与し、県域での学校ICT環境の共通化と、クラウドツールを十全に活用できる環境整備を行う。

⑥ 高校生向けタブレット購入等支援事業 (県立高等学校) (220,199 千円) (再掲)

県立高校に入学する生徒が授業等で使用するタブレット等の購入費についての補助を行うことにより、高校生を持つ家庭の経済的負担軽減を図る。

- ・対象：授業で使用するタブレット等を購入する県立高校生
経済的に購入が困難な生徒へは申請により無償貸与

事業名	豊かな人間性をはぐくむ教育の推進事業		
当初予算額	281,936千円	担当課	教育委員会義務教育課（内線5250）、高校教育課（内線5265） 特別支援教育課（内線5283）人権・同和教育課（内線5343）
取組みの方向	<p>① 暴力行為、いじめ、不登校等の生徒指導上の課題に対応するため、保護者との連携を密に信頼関係を構築し、児童生徒一人ひとりの実態に応じた生徒指導を推進するよう、学校の取組みの充実を図る。また、学校に支援チームを派遣することにより、学習環境の確保や児童生徒の立ち直り支援を行う。</p> <p>② 不登校等の未然防止や早期発見のため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家の効果的な活用を推進するとともに、学校だけでは対応できない生徒指導上の諸課題について、家庭・地域社会・関係機関が一体となって解決を図るための体制づくりに取り組む。また、自己有用感を高めるための児童生徒の交流活動を推進する。</p> <p>③ 学校の教育活動全体を通じた道徳教育や人権・同和教育を推進する。</p>		
事業概要	<p>1. 生徒指導総合支援事業（65,449千円）</p> <p>(1) 事業内容 問題行動等の課題を抱える学校を支援するためのスクールサポートチームを派遣するとともに、学校及び地域ぐるみで児童生徒の規範意識の醸成を図るなど、生徒指導の充実に向けた取組みを推進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成23年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p>① スクールサポートチームを学校に派遣 ② 中学校1年生を対象とした「13歳の自律教室」の実施</p> <p>2. いじめ・不登校等対策事業（169,766千円）</p> <p>(1) 事業内容 いじめ・不登校等の未然防止や早期発見、早期対応のため、教育相談体制の充実を図る。また、不登校児童生徒の支援について、関係機関の連携に向けてネットワークづくりを推進するほか、研究指定校において学級や学年、学校等の枠を越えた児童生徒の交流活動を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成19年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p>① スクールカウンセラーを、すべての公立小・中学校に学校規模に応じて派遣するとともに県教育センターに配置（146,590千円） ② スーパーバイザーによるスクールカウンセラーへの指導・助言（250千円） ③ 教育センターにおける24時間電話相談の実施（8,635千円） ④ 小学校等の活動補助のための学生ボランティア等の派遣 ⑤ 学校支援アドバイザーによるスクールソーシャルワーカー等への指導・助言（3,684千円） ⑥ いじめ問題対策連絡協議会の開催（391千円） ⑦ 不登校児童生徒支援協議会を開催し、不登校児童生徒への支援について協議（182千円） ⑧ 研究指定校に空き教室を利用した校内サポートルームを開設し、不登校傾向の児童生徒の居場所や教育機会の選択肢を増やす実証研究を実施（6,300千円） ⑨ 研究指定校において児童生徒の交流活動を実施するなど、いじめ、不登校、暴力行為等の未然防止に係る調査研究を実施（3,734千円）</p> <p>3. スクールソーシャルワーカー配置促進事業（37,534千円）</p> <p>(1) 事業内容 小・中学校におけるスクールソーシャルワーカーの配置を促進し、相談体制の充実を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 市町がスクールソーシャルワーカーを配置する経費を補助</p>		

4. スクールロイヤー相談事業 (952 千円)

(1) 事業内容

学校をサポートする教育委員会の機能強化の観点から、トラブル事案の法務整理を行うスクールロイヤーを配置する。

(2) 事業期間 令和3年度～

(3) 7年度事業内容

スクールロイヤーによる学校現場に対する対応方針等の助言

5. 豊かな心を育てる事業 (7,579 千円)

(1) 豊かな心を育てる事業 (904 千円)

① 事業内容

学校や家庭、地域社会が連携して行う豊かな心を育てる取組みを推進する。

② 事業期間

平成22年度～

③ 7年度事業内容

希望する小・中学校に「いのちのせんせい」を派遣する出前授業の実施

(2) 郷土に誇りを持つ教育の推進事業 (6,675 千円)

① 事業内容

「ふるさと教育」の一層の充実のため、教材を提供し、教員の指導力の向上等を図るとともに、道徳教育の観点から、総合的な探究の時間等における「郷土に誇りを持つ教育」の推進を図る。

② 事業期間

令和4年度～

③ 7年度事業内容

- ・体験型イベントの開催等による、ふるさとのよさを学ぶ機会の創出
- ・モデル校における、県オリジナル教材「ふるさと香川」を活用した授業実践等の取組みの推進
- ・モデル校における、道徳教育を通じた総合的な探究の時間等での取組みの推進

6. 多様性社会に適応する豊かな心の育成事業 (656 千円)

(1) 事業内容

児童生徒や教職員が人権を尊重し、多様性を認め合い、個性と能力を十分に発揮することができる社会の実現に向け、教職員研修や児童生徒の人権感覚を育てる事業を総合的に実施する。

(2) 事業期間

令和2年度～

(3) 7年度事業内容

児童生徒及び教職員を対象に、個人人権課題に関わる当事者との交流を通じて学びを深める参加体験型の研修会や、当事者による講演会等を実施する。

事業名	すこやかな体をはぐくむ教育の推進事業		
当初予算額	331,006千円	担当課	教育委員会保健体育課（内線5323）、総務課（内線5211）
取組みの方向	未来を支えるすこやかな体づくりを推進するため、学校等において体力・運動能力の向上や学校給食・学校保健の充実を図り、積極的に運動に親しむとともに自己の健康管理ができる児童生徒を育成する。		
事業概要	<p>1. 体力づくり活動推進事業（4,643千円）</p> <p>(1) 事業内容 学校等において子どもの体力向上の取組みの充実を図るとともに、体力づくりの基盤となる学校体育の充実に向け、教員等の指導力や資質向上を目指した研修会等を開催する。</p> <p>(2) 事業期間 平成21年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 体力・運動能力調査の分析に基づく「さぬきっ子チャレンジカード」の全県展開及び教員等の指導者を対象とした研修会等の開催、外部指導者の派遣等</p> <p>2. 学校における給食・食育事業（431千円）</p> <p>(1) 学校における給食支援事業（139千円）</p> <p>① 事業内容 学校給食の衛生管理の充実に向け、関係職員の資質向上のための研修会等を実施する。</p> <p>② 事業期間 平成18年度～</p> <p>③ 7年度事業内容 学校給食衛生管理推進研修会等の開催及び学校給食管理運営</p> <p>(2) 学校における食育事業（129千円）（再掲）</p> <p>① 事業内容 学校給食における地場産物の活用及び栄養教諭等の食に関する指導の充実をめぐる。</p> <p>② 事業期間 平成18年度～</p> <p>③ 7年度事業内容 栄養教諭等の資質能力向上のための研修会等の実施、学校給食における地場産物活用の推進等</p> <p>(3) 幼児期から高校までの食育推進事業（163千円）（再掲）</p> <p>① 事業内容 栄養士会等と連携協力しながら、栄養教諭を中心に食育推進に実践的に取り組むとともに、子どもの発達段階に応じた食に関する指導の充実を図る。</p> <p>② 事業期間 平成23年度～</p> <p>③ 7年度事業内容 幼稚園や高校へ講師を派遣し、食に関する指導を実施</p> <p>3. 第3子以降学校給食費無償化事業（307,347千円）（再掲）</p> <p>(1) 事業内容 多子世帯における子育ての経済的負担軽減を図るため、市町等が実施する第3子以降の学校給食費の無償化の取組みに対し、補助等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和5年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 第3子以降の給食費無償化に取り組む市町等への補助及び県立学校における給食費無償化の実施</p> <p>4. 脊柱側弯症機器検診事業（16,585千円）</p> <p>(1) 事業内容 脊柱側弯症に関する正しい知識の普及啓発を図るとともに、学校における専用機器を用いた脊柱側弯症検診を実施することにより、早期発見・治療につなげる取組みを促進する。</p> <p>(2) 事業期間 令和6年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 学校における脊柱側弯症の周知・啓発及び専用機器を用いた検診を行う市町等に対する補助等</p> <p>5. 公立小学校運動場等芝生化事業（2,000千円）</p> <p>(1) 事業内容 子どもの体力向上を図るため、公立小学校の屋外運動場等の芝生化事業を支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成24年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 屋外運動場等の芝生化及び芝生化された屋外運動場等の管理を行うために必要な備品、工作物、物品等の購入等に要する経費を補助等の購入等に要する経費を補助</p>		

事業名	元気で安心できる学校づくり事業		
当初予算額	589,319千円	担当課	教育委員会義務教育課(内線5237)、高校教育課(内線5295) 総務課(内線5212)、保健体育課(内線5323)、生涯学習・文化財課(内線5399)
取組みの方向	<p>① 優れた資質能力を有する人材を確保するとともに、教員の大量退職と若年教員の増加が進行している中、優れた指導技術を有する退職教員を活用して、若年教員等に対して教育指導の改善及び充実のための必要な指導、助言等を行い、教員の実践的指導力や職務遂行能力の向上を図る。</p> <p>② 教員が子ども一人ひとりと向き合う時間を確保し、教員が本来取り組むべき教育活動の充実に向けて、教職員の働き方改革の加速化を図る。</p> <p>③ 少子化の中でも、将来にわたり子どもたちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができる機会を確保するため、中学校における休日部活動の段階的な地域移行に向け、地域の実情に応じた持続可能で多様なスポーツ・文化芸術環境の整備に取り組むとともに、部活動指導員の配置により教員の負担軽減を図る。</p> <p>④ 防災教育及び防災体制の推進を図るとともに、学校内や登下校時における不審者や不慮の事故などから子どもたちを守るため、学校、家庭、地域社会、関係機関が連携した安全対策に取り組む。また、高校生自転車運転免許制度を推進するとともに交通安全教育DVDの視聴を通して、交通ルールの遵守や交通マナーの向上に向けた交通安全教育の徹底を図る。</p>		
事業概要	<p>1. 優れた教員の確保と資質・能力の向上事業 (20,625千円)</p> <p>(1) 「かがわで先生！」志願者アップ事業 (5,009千円)</p> <p>① 事業内容 説明会や広報活動の充実を図るとともに、多様な教員採用選考試験を実施することで、香川県の公立学校の教員として意欲と情熱を持った優秀な人材の積極的な確保を図る。</p> <p>② 事業期間 令和2年度～</p> <p>③ 7年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員採用選考試験に関する説明会の開催(オンライン説明会を含む) ・他県の現職教員及び大学等から推薦を受けた者を対象とした秋募集の実施 ・県広報誌やHP、SNS等による広報及びポスター、パンフレットの配布等による広報啓発 ・教員採用選考試験の関西会場等での実施 ・教職相談会の開催 ・香川県の教育の魅力を伝えるDVDの作成 ・大学3年生の先行受験の実施 <p>(2) 学校教育力向上支援事業 (15,616千円)</p> <p>① 事業内容 小・中学校教職員の実践的指導力の向上等を図るため、校内研修や教員の個別指導、学習支援等に各小・中学校からの要請により退職教職員を派遣し、優れた指導技術等を若年教員等に継承する。</p> <p>② 事業期間 平成24年度～</p> <p>③ 7年度事業内容 若年教員等の授業改善や学習指導、生徒指導等の支援のため各小・中学校に退職教職員を派遣</p> <p>2. 教員を支える体制等充実事業 (385,331千円)</p> <p>(1) 教員業務支援員配置事業 (106,136千円)</p> <p>① 事業内容 教職員の働き方改革を推進し、教員の事務負担軽減を目的に、教員の業務をサポートする教員業務支援員を配置する市町に対し支援を行い、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。</p> <p>② 事業期間 平成30年度～</p> <p>③ 7年度事業内容 学習プリント等の準備や採点業務、来客電話対応など、教員をサポートする教員業務支援員を配置する市町に対し、国の補助事業を活用して、経費の一部を補助</p>		

(2) 副校長・教頭マネジメント支援員配置事業 (51,798 千円)

① 事業内容

教職員の勤務管理や施設管理、地域との連絡調整など、副校長・教頭の業務が多忙化している実態を踏まえ、学校のマネジメント等に係る業務を専門的に支援するための人材を配置し、副校長・教頭の負担軽減を図るとともに、学校全体の運営改善を図る。

② 事業期間 令和6年度～

③ 7年度事業内容

特に長時間勤務が深刻な状況である小・中学校に対して、支援員を配置

(3) 教職員の育休取得促進事業 (87,835 千円)

① 事業内容

育児休業等を取得する教職員が在籍する学校に、業務負担の軽減を図るための人材を配置することで、育児休業等を取得しやすい職場環境づくりに努める。

② 事業期間 令和6年度～

③ 7年度事業内容

必要度が高いと見込まれる学校に非常勤講師を配置

(4) 初任者教員の指導・サポート充実事業 (139,562 千円)

① 事業内容

初任者教員の業務支援や指導方法の指導・助言等を行うことができる熟練教員の配置を行う。

② 事業期間 令和6年度～

③ 7年度事業内容

初任者教員を配置している学校に、初任者教員の業務支援や指導方法の指導・助言等を行う教員を配置

3. 教職員の働き方改革推進事業 (3,150 千円)

(1) 子どもと教職員のウェルビーイング理解促進事業 (500 千円)

① 事業内容

教職員の働き方改革の加速化を図るため、保護者や地域の理解・協力の促進のための広報啓発を実施する。

② 事業期間 令和6年度～

③ 7年度事業内容

- ・保護者・地域に対し、学校等への理解を促進し、協力を得るための広報啓発を多角的、集中的に実施
- ・教職員の働き方改革に関する優良事例等の共有

(2) 総務事務システム整備事業 (2,650 千円)

① 事業内容

小・中学校における庶務事務の効率化を図るため、市町へ県総務事務システムの導入を進める。

② 事業期間 令和5年度～

③ 7年度事業内容

未導入市町への導入を進めるとともに、既導入市町における利用促進等を行う。

4. 部活動改革推進事業 (141,719 千円)

(1) 部活動指導員配置促進事業 (53,393 千円)

① 事業内容

中学校教員の負担軽減を図るため、教員に代わって、部活動の顧問や生徒の引率等を単独で行うことができる部活動指導員を配置する市町に対し支援を行う。

② 事業期間 平成30年度～

③ 7年度事業内容

部活動指導員を配置する市町に対し、国の補助事業を活用して、経費の一部を補助

(2) 部活動指導員活用事業（県立高校等）（7,356千円）

① 事業内容

県立高校等の教員の負担軽減を図るため、部活動指導員を県立学校に配置する。

② 事業期間 平成30年度～

③ 7年度事業内容

- ・部活動指導員を県立高校13校に1名ずつ13名、県立中学校1校に5名の計18名を配置
- ・部活動指導員を対象に研修を実施（部活動の教育的意義、指導上の留意点、科学的指導方法等）

(3) 部活動改革推進事業（80,970千円）

① 事業内容

中学校の部活動の地域移行について、市町の部活動運営の支援等を行うコーディネーターを配置するとともに、運営団体・実施主体等の体制整備や指導者の確保等に関する実証事業を実施する。

② 事業期間 令和5年度～

③ 7年度事業内容

- ・香川県における地域移行等の推進（4,177千円）

県と17市町による地域移行のための推進協議会の開催、県総括コーディネーターの配置、県立中学校における地域移行の推進、指導者人材バンクの運用等

- ・部活動の地域移行等に向けた実証事業（58,502千円）

部活動の地域移行に向け、市町等において、体制整備や指導者の確保等に関する取組みを実施

- ・重点地域における政策課題への対応（18,291千円）

地域スポーツ環境の整備に先導的に取り組む重点地域としてスポーツ庁から指定を受け、スクールバスの活用や多様なスポーツ機会の提供などの政策課題への対応に向けた取組み等を実施

5. 学校安全推進事業（4,027千円）

(1) 学校安全総合支援事業（3,815千円）

① 事業内容

防災体制整備及び防災教育の充実を図るとともに、学校内や登下校時における不審者による被害や不慮の事故などから子どもたちを守るため、見守り活動の充実に向けた講習会等を開催する。

② 事業期間 平成17年度～

③ 7年度事業内容

- ・各学校（園）の学校危機管理マニュアルや学校防災計画の作成、改善等のための講習会の開催
- ・防災専門家派遣による危機管理マニュアルや地域・関係機関等と連携した避難訓練への指導・助言
- ・高校生を対象とした災害時ボランティアリーダー養成講習会の開催
- ・地域の学校安全ボランティア等を対象とした見守り活動充実に向けた研修会の開催
- ・学校の教職員を対象とした交通安全教室講習会の開催
- ・ライフジャケットレンタルステーションの設置及び体験教室の開催
- ・小学校等における水難事故防止対策授業、教員の指導力向上研修会等の実施

(2) 高校生交通安全推進事業（212千円）

① 事業内容

高校生を対象とした交通ルールの遵守や交通マナーの向上に向けた交通安全教育の徹底を図る。

② 事業期間 平成28年度～

③ 7年度事業内容

- ・基本的な交通ルール、マナー習得のための学習テキストやDVD等を活用した指導
- ・「高校生自転車運転免許制度」を活用することによる交通安全意識の向上

⑥ 公立高校入試インターネット出願システム事業（34,467千円）

(1) 事業内容

受検生及び保護者の利便性向上を図るとともに、中学校及び高校の教職員の働き方改革につなげるため、公立高校の入試出願手続きなど入学者選抜業務のデジタル化を行う。

(2) 事業期間 令和7年度～

(3) 7年度事業内容

- ・公立高校入試におけるインターネット出願システムの開発・運用

事業名	キャリア教育充実・グローバル人材育成事業		
当初予算額	74,046千円	担当課	教育委員会高校教育課（内線5587）、総務課（内線5212）
取組みの方向	<p>① 生徒一人ひとりが望ましい職業観・勤労観を身につけ、主体的な進路選択ができるよう、キャリア教育を推進するとともに、就職支援、職場定着指導の充実を図る。</p> <p>② 子どもたちが、「いのち輝く未来社会のデザイン」を掲げる「大阪・関西万博」を体感・理解することは、県教育基本計画の基本理念の推進につながることから、学校教育活動として大阪・関西万博への参加を支援し、新しい価値観に触れる機会を創出する。</p>		
事業概要	<p>1. キャリア教育充実事業（8,046千円）</p> <p>(1) 事業内容 キャリア教育を充実させることで社会的・職業的に自立するために必要な基盤となる能力や態度を育成する。また、就職支援を目的としたセミナーなどの実施や、企業等を訪問することで、一人でも多くの生徒が就職できるよう支援するほか、新規学卒者等への職場定着指導を実施する。</p> <p>(2) 事業期間 平成23年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p> ① キャリア形成と自己実現の支援（6,900千円）</p> <p> ○ プロを講師とした授業の実施 実社会で活躍する社会人を講師に招いた実践的な授業の実施</p> <p> ○ インターンシップの実施 実習企業の開拓や実習内容の協議など、高校生のインターンシップを推進</p> <p> ○ 地域企業等との連携による商品開発を通じた職業観の醸成 地元企業等と連携し、郷土の産業や技術のほか、顧客ニーズに応じた商品開発等の重要性を学ぶことにより、職業観の醸成を図る。</p> <p> ○ 専門高校チャレンジスピリット育成プランの実施 産業教育に関するコンテストなどに新たに挑戦する学校や、全国優勝を目指す専門高校への支援</p> <p> ○ かがわ産業教育フェアの開催 専門教育に対する一般社会の関心を高め、専門高校で学ぶ生徒の学習意欲や職業観の高揚を図る。</p> <p> ○ 最新技術取得のための実技講習 新技術に対応するための産業教育担当教員に対する実技講習会の開催</p> <p> ② 就職指導の充実（1,146千円）</p> <p> ○ ジョブ・サポート・ティーチャーの配置、企業訪問の実施</p> <p> ・生徒に対する就職相談等を行うジョブ・サポート・ティーチャーの配置</p> <p> ・教員が新規学卒者等の就職先を訪問し、職場定着指導を実施</p> <p> ・教員による求人企業の開拓</p> <p> ③ 高校生企業説明会の実施 香川労働局と連携して、高松と丸亀の2か所で高校生企業説明会を実施し、適切な職場選びを支援</p> <p>2. 「大阪・関西万博」未来を担う子どもたちの体験学習支援事業（66,000千円）（再掲）</p> <p>(1) 事業内容 地域を担うグローバル人材の育成等に向け、県内の小・中学校、高校、特別支援学校等が、修学旅行や校外学習等の学校教育活動により、大阪・関西万博に参加することを支援する。</p> <p>(2) 事業期間 令和6年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p> 補助対象事業：学校教育活動として県内の小学校、中学校、高校、特別支援学校、高等専門学校（4、5学年除く）等が大阪・関西万博に参加する事業</p> <p> 補助対象経費：入場チケット料金（補助率10/10）、交通費（実費1/2、ただし上限10万円/学級）</p>		

事業名	高校中退等対策事業		
当初予算額	49,943千円	担当課	教育委員会高校教育課（内線5586）
取組みの方向	高校中退や不登校等の問題を解決するため、教育相談機能を充実するとともに、学校、家庭、地域社会との連携のもと、生徒一人ひとりの状況に即したきめ細かな指導等を総合的に推進する。		
事業概要	<p>1. 高校生活適応指導事業（345千円）</p> <p>(1) 事業内容 高校中退や不登校の兆候のある生徒に対して、家庭との連携を密にして、個に応じたきめ細かな指導・援助を行うため、家庭訪問指導を実施する。</p> <p>(2) 事業期間 平成11年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 すべての県立高校（全日制、定時制）において、高校中退や不登校の兆候のある生徒に対し、重点的に家庭訪問を行う。</p> <p>2. スクールカウンセラー派遣事業（32,629千円）</p> <p>(1) 事業内容 臨床心理士等の専門家をスクールカウンセラーとして学校に派遣し、生徒や保護者、教員の相談に応じる。</p> <p>(2) 事業期間 平成11年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 すべての公立高校及び県立中学校にスクールカウンセラーを派遣する。</p> <p>3. スクールソーシャルワーカー活用事業（15,316千円）</p> <p>(1) 事業内容 教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技能を有する社会福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカーとして学校に派遣し、生徒の家庭が抱える問題解決のための支援を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 すべての県立高校及び県立中学校にスクールソーシャルワーカーを派遣する。</p> <p>④ 4. 定時制・通信制 多様性のなかで「個」が輝く学びの支援事業（1,653千円）</p> <p>(1) 事業内容 定時制及び通信制の授業や特別活動時における計画的、継続的な各種体験活動を通して、集団には多様な背景や考えをもった人たちがいることを理解し、そのなかで自分らしさを見つけながら、社会に生きる一員としての自覚をもって主体的に進路選択をすることができる力を育む。</p> <p>(2) 事業期間 令和7年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p>① 多様性について学び自己理解や他者理解を促す活動、生徒の自己肯定感や自己有用感を高めるための活動、自己を生きしながら自分の進むべき進路を見いだすための活動等を各校で計画的に実施する。</p> <p>② 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会の香川県予選を実施する。</p>		

事業名	特色ある高校づくり推進事業		
当初予算額	107,343千円	担当課	教育委員会高校教育課(内線5291、5268)
取組みの方向	「魅力あふれる県立高校推進ビジョン」(令和3年度～12年度)の実現に向け、時代の変化に対応し、生徒一人ひとりの夢や、希望、目標の実現に必要な資質・能力を育成するため、県立高校の特色化、魅力化を推進する。		
事業概要	<p>1. 県立高校の魅力化のための環境整備等検討事業 (5,497千円)</p> <p>(1) 事業内容 「魅力あふれる県立高校推進ビジョン」の後期計画策定に向けた検討を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 ・県立高校の在り方、県立高校で育成すべき資質・能力の検討 ・教育環境(中高一貫教育、学び直しの高校等)の整備等についての調査・検討 等</p> <p>② 探究・文理横断・実践的な学びの推進事業 (83,160千円)</p> <p>(1) 事業内容 地元自治体や大学及び企業等と連携して、探究的、文理横断的、実践的な学びの促進を図る。</p> <p>(2) 事業期間 令和7年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 ・高等学校DX加速化推進事業(情報、数学等の教育を重視するカリキュラムの実施等) ・香川型探究学習推進事業(「総合的な探究の時間」等における体験的な学習ツアーの実施) ・香川型教育アカデミー(イノベーション創出等に関するワークショップの開催等)</p> <p>3. 高校生の海外交流推進事業 (4,895千円)</p> <p>(1) 事業内容 県内の高校生が幅広い教養や課題解決力等を身につけ、グローバル社会の中で活躍していけるよう、高校生の留学を支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成29年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 高校生の留学支援、中高生と保護者を対象とした留学フェアの実施、留学に関する情報提供 等</p> <p>4. せとうち留学推進事業 (12,491千円)</p> <p>(1) 事業内容 せとうち留学(全国からの生徒募集)を推進するため、せとうち留学生の生活全般をサポートするコーディネーターを配置し、地域における受入れ態勢や留学生の生活環境等の整備を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和4年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 ・せとうち留学推進のためのコーディネーターを2名配置 ・生徒募集に向けた広報活動及び窓口業務</p> <p>5. 高校生による「うどん県×ヤドン」PR事業 (1,300千円)</p> <p>(1) 事業内容 高松工芸高校での特色ある学びを活かした、「うどん県PR団」のヤドンと連携したものづくりを行うとともに、その魅力ある教育活動を全国にアピールする。</p> <p>(2) 事業期間 令和6年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 ・高松工芸高校の生徒と株式会社ポケモンとのワークショップの実施 ・ヤドンをテーマにしたアート作品の制作、高校生によるうどん県×ヤドン工芸展の開催 ・アンテナショップ等での作品展示を通じたイベントや観光地でのPR事業の展開 等</p>		

事業名	高等学校等修学支援事業		
当初予算額	4,060,253千円	担当課	教育委員会高校教育課（内線5292）、 総務部総務学事課（内線2422）
取組みの方向	<p>高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を図り、もって教育の機会均等に寄与するとともに、経済的な理由で修学が困難な者に対し奨学金の貸付を行い、有為な人材の育成を図る。</p> <p>① 高等学校等の生徒に対して、授業料に充てるため、高等学校等就学支援金を支給し、教育費負担の軽減を図る。</p> <p>② 意志ある生徒が安心して教育を受けられるよう、非課税世帯等の保護者等に対して奨学のための給付金を支給し、授業料以外の教育費負担の軽減を図る。</p> <p>③ 経済的な理由で修学が困難な高校生等に対し奨学金の貸付を行い、有為な人材の育成を図る。</p>		
事業概要	<p>1. 高等学校等就学支援事業（3,814,683千円）</p> <p>(1) 高等学校等就学支援金交付事業（公立学校）（1,658,159千円）</p> <p>① 事業内容 公立高校生（専攻科含む）に対して、授業料相当額の高等学校等就学支援金を支給し、教育費の負担軽減を図る。</p> <p>② 事業期間 平成26年度～（専攻科は令和2年度～）</p> <p>③ 7年度事業内容</p> <p>○対象：公立高校生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯年収が約910万円未満の公立高校生に対し、全日制月額9,900円、定時制月額2,200円、通信制月額520円を支給する。 <p>○対象：公立高校専攻科生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯年収約270万円未満は月額9,900円、世帯年収約270万～約380万円未満は月額4,950円、多子世帯は月額9,900円を支給する。 <p>(2) 高等学校等就学支援金交付事業（私立学校）（1,820,785千円）（再掲）</p> <p>① 事業内容 私立高校生等に対して、授業料の一定額を助成することにより、授業料負担の軽減を図る。</p> <p>② 事業期間 平成22年度～</p> <p>③ 7年度事業内容</p> <p>○対象：世帯年収約910万円未満の私立高校生、専修学校高等課程及び各種学校（国家資格者養成施設）の生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯年収約590万円未満は月額33,000円、世帯年収約590万～約910万円未満は月額9,900円（授業料の額が上限。単位制の課程については、単位当たりで助成額を設定）を助成する。 <p>(3) 奨学のための給付金事業（335,739千円）</p> <p>① 事業内容 低所得世帯で高校生等のいる保護者等に対して奨学のための給付金を支給し、授業料以外の教育費の負担の軽減を図る。</p> <p>② 事業期間 平成26年度～</p> <p>③ 7年度事業内容</p> <p>○対象：非課税世帯等で高校生等のいる保護者等</p> <p>○事業費：国公立高校等分205,862千円、私立高校等分129,877千円（再掲）</p> <p>○支給額（年額）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護受給世帯 国公立32,300円、私立52,600円 ・第1子の高校生等がいる非課税世帯 国公立131,500円（通信制50,500円）、私立152,000円（通信制52,100円） ・15歳以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹と第2子以降の高校生等がいる非課税世帯 国公立143,700円（通信制50,500円）、私立152,000円（通信制52,100円） ・専攻科の生徒がいる非課税世帯 国公立50,500円、私立52,100円 		

- ・専攻科の生徒がいる非課税世帯を除く年収約380万円未満の世帯
(多子世帯の場合は、約600万円未満まで)
公立10,100円、私立10,420円

2. 高等学校等奨学事業 (245,570千円)

(1) 事業内容

経済的な理由で修学が困難な高校生等に対し奨学金の貸付を行い、有為な人材の育成を図る。

(2) 事業期間 平成14年度～

(3) 7年度事業内容

○貸付予定

国公立学校分52,800千円、私立学校分124,440千円

○貸付対象者

県内に保護者が居住し、高等学校等に在学する者で、経済的な理由により修学することが困難な者

○奨学金の額等

・貸付月額

学校種別	通学形態	貸付月額 (いずれかを選択)
国公立高等学校等	自宅	5,000円、10,000円、15,000円 又は 18,000円
	自宅外	5,000円、10,000円、15,000円、20,000円 又は 23,000円
私立高等学校等	自宅	5,000円、10,000円、15,000円、20,000円、25,000円 又は 30,000円
	自宅外	5,000円、10,000円、15,000円、20,000円、25,000円、30,000円 又は 35,000円

・入学時加算額

学校種別	貸付月額 (いずれかを選択)
国公立高等学校等	20,000円 又は 37,000円
私立高等学校等	30,000円 又は 57,000円

・利息 無利息

○奨学金の返還

高等学校等を卒業後、15年を超えない範囲内で、年賦、半年賦、月賦又はその他1年内の割賦により返還

事業名	高等学校施設・設備整備事業																																								
当初予算額	4,101,108千円	担当課	教育委員会高校教育課(内線5294)																																						
取組みの方向	<p>高等学校における教育環境の改善・充実を図るとともに、職業教育の充実を図る。</p> <p>① 高等学校における老朽化した校舎等の計画的な改築を推進する。</p> <p>② 校舎等の設備整備や、老朽化した校舎等の大規模な改修を行い、教育環境の改善・充実を図る。</p> <p>③ 専門高校・学科等の産業教育設備を整備するとともに、老朽化した大型産業教育設備の更新を行い、職業教育の充実を図る。</p> <p>④ 県立高校等の普通教室、特別教室の冷暖房に係る経費の公費化を図る。</p> <p>⑤ 県立高校の体育館等において、空調設備の整備を行う。</p> <p>⑥ 石田高校、志度高校及び津田高校を統合し、新たな高校づくりを推進する。</p>																																								
事業概要	<p>1. 老朽校舎等改築事業(959,982千円)</p> <p>(1) 事業内容 老朽化した校舎等の計画的な改築を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成9年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業経営高校</td> <td>体育館・設備棟改築実施設計 北館・家庭科棟解体工事 等</td> </tr> <tr> <td>飯山高校</td> <td>特別教室棟等改築基本計画</td> </tr> <tr> <td>琴平高校</td> <td>改築に伴う地盤調査</td> </tr> <tr> <td>笠田高校</td> <td>自転車置場改築・舗装改修工事 第2棟・第3棟解体工事 等</td> </tr> <tr> <td>高松高校</td> <td>大規模改修(体育館)屋上防水・外壁その他改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>高松工芸高校</td> <td>大規模改修(体育館)屋上防水改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>高松南高校</td> <td>大規模改修(視聴覚教室棟)屋上防水・外壁改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>高松北高校</td> <td>大規模改修(コモンホール)屋上防水・外壁改修実施設計 大規模改修(教室棟・管理棟)空調設備改修工事</td> </tr> <tr> <td>香川中央高校</td> <td>大規模改修(管理教室棟)屋上防水・外壁その他改修実施設計 大規模改修(図書館棟)屋上防水・外壁改修工事</td> </tr> <tr> <td>坂出商業高校</td> <td>大規模改修(西新校舎)外壁その他改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>丸亀高校</td> <td>大規模改修(西館)屋上防水・外壁その他改修実施設計 大規模改修(第二体育館)屋上防水・外壁その他改修工事</td> </tr> <tr> <td>飯山高校</td> <td>大規模改修(管理棟)屋上防水・外壁改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>丸亀城西高校</td> <td>大規模改修(校舎)屋上防水・外壁その他改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>善通寺第一高校</td> <td>大規模改修(食堂・特別教室)屋上防水・外壁改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>琴平高校</td> <td>大規模改修(特別教室2号館)屋上防水・外壁改修工事 大規模改修(体育館)トイレ改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>高瀬高校</td> <td>大規模改修(体育館)床改修工事</td> </tr> <tr> <td>観音寺総合高校</td> <td>大規模改修(西館)屋上防水・外壁改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>全県立学校</td> <td>県立学校長寿命化計画改定業務</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 環境整備事業(86,150千円)</p> <p>(1) 事業内容 教科の準備室等の冷房設備の整備や老朽化した設備等の改修を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成7年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 冷房設備の整備 老朽化した空調設備の更新 校内設備の改修 高松商業高校、坂出工業高校</p>			学校名	主な事業内容	農業経営高校	体育館・設備棟改築実施設計 北館・家庭科棟解体工事 等	飯山高校	特別教室棟等改築基本計画	琴平高校	改築に伴う地盤調査	笠田高校	自転車置場改築・舗装改修工事 第2棟・第3棟解体工事 等	高松高校	大規模改修(体育館)屋上防水・外壁その他改修実施設計	高松工芸高校	大規模改修(体育館)屋上防水改修実施設計	高松南高校	大規模改修(視聴覚教室棟)屋上防水・外壁改修実施設計	高松北高校	大規模改修(コモンホール)屋上防水・外壁改修実施設計 大規模改修(教室棟・管理棟)空調設備改修工事	香川中央高校	大規模改修(管理教室棟)屋上防水・外壁その他改修実施設計 大規模改修(図書館棟)屋上防水・外壁改修工事	坂出商業高校	大規模改修(西新校舎)外壁その他改修実施設計	丸亀高校	大規模改修(西館)屋上防水・外壁その他改修実施設計 大規模改修(第二体育館)屋上防水・外壁その他改修工事	飯山高校	大規模改修(管理棟)屋上防水・外壁改修実施設計	丸亀城西高校	大規模改修(校舎)屋上防水・外壁その他改修実施設計	善通寺第一高校	大規模改修(食堂・特別教室)屋上防水・外壁改修実施設計	琴平高校	大規模改修(特別教室2号館)屋上防水・外壁改修工事 大規模改修(体育館)トイレ改修実施設計	高瀬高校	大規模改修(体育館)床改修工事	観音寺総合高校	大規模改修(西館)屋上防水・外壁改修実施設計	全県立学校	県立学校長寿命化計画改定業務
学校名	主な事業内容																																								
農業経営高校	体育館・設備棟改築実施設計 北館・家庭科棟解体工事 等																																								
飯山高校	特別教室棟等改築基本計画																																								
琴平高校	改築に伴う地盤調査																																								
笠田高校	自転車置場改築・舗装改修工事 第2棟・第3棟解体工事 等																																								
高松高校	大規模改修(体育館)屋上防水・外壁その他改修実施設計																																								
高松工芸高校	大規模改修(体育館)屋上防水改修実施設計																																								
高松南高校	大規模改修(視聴覚教室棟)屋上防水・外壁改修実施設計																																								
高松北高校	大規模改修(コモンホール)屋上防水・外壁改修実施設計 大規模改修(教室棟・管理棟)空調設備改修工事																																								
香川中央高校	大規模改修(管理教室棟)屋上防水・外壁その他改修実施設計 大規模改修(図書館棟)屋上防水・外壁改修工事																																								
坂出商業高校	大規模改修(西新校舎)外壁その他改修実施設計																																								
丸亀高校	大規模改修(西館)屋上防水・外壁その他改修実施設計 大規模改修(第二体育館)屋上防水・外壁その他改修工事																																								
飯山高校	大規模改修(管理棟)屋上防水・外壁改修実施設計																																								
丸亀城西高校	大規模改修(校舎)屋上防水・外壁その他改修実施設計																																								
善通寺第一高校	大規模改修(食堂・特別教室)屋上防水・外壁改修実施設計																																								
琴平高校	大規模改修(特別教室2号館)屋上防水・外壁改修工事 大規模改修(体育館)トイレ改修実施設計																																								
高瀬高校	大規模改修(体育館)床改修工事																																								
観音寺総合高校	大規模改修(西館)屋上防水・外壁改修実施設計																																								
全県立学校	県立学校長寿命化計画改定業務																																								

3. 建物等大規模改修事業 (282,913 千円)

(1) 事業内容

老朽化した校舎等の屋上防水、外壁等の改修を行う。

(2) 事業期間 昭和62年度～

(3) 7年度事業内容

学 校 名	主 な 事 業 内 容
三本松高校	大中会館外壁改修工事
三木高校	北教室棟屋上防水・外壁改修工事
高松西高校	教室棟屋上防水・外壁改修工事
高松桜井高校	体育館屋上防水・外壁改修工事 管理棟屋上防水・外壁改修実施設計
坂出商業高校	南校舎外壁改修実施設計
坂出高校	音楽棟外壁改修実施設計
坂出工業高校	4号棟(教室、実習室)屋上防水改修工事
丸亀高校	第二校地囲障改修実施設計
飯山高校	本館屋上防水改修工事
観音寺第一高校	定時制教室棟屋上防水・外壁改修実施設計

4. 教育設備等整備事業 (14,288 千円)

理科教育等の設備の整備を行う。

5. 産業教育設備整備事業 (61,300 千円)

職業教育に必要な設備の整備を行う。

6. 県立高校教室空調経費公費化事業 (167,341 千円) (再掲)

県立高校等の普通教室、特別教室の冷暖房に係る経費の公費化を図る。

⑦ 7. 県立学校体育館等空調設備整備等推進事業 (高等学校分) (117,900 千円) (再掲)

(1) 事業内容

県立高校の体育館等において、空調設備の整備を行う。

(2) 事業期間 令和7年度～

(3) 7年度事業内容

整備予定箇所：三本松高校 (体育館)、坂出工業高校 (武道場)、丸亀高校 (武道館)

8. 新しい学びのための環境整備事業 (12,807 千円)

(1) 事業内容

県立高校等に電子黒板などのICT機器を整備し、ICTを活用した授業を推進する。

(2) 事業期間 令和元年度

(3) 7年度事業内容

県立高校及び県立中学校において、リースによる電子黒板等の整備を行う。

9. 東讃地域の統合高校整備推進事業 (2,398,427 千円)

(1) 事業内容

石田高校、志度高校、津田高校を統合し、これまでにない魅力ある高校として再編整備を進める。

(2) 事業期間 令和4年度～

(3) 7年度事業内容

- ・造成工事、埋蔵文化財の発掘調査、建築実施設計などの建築工事に向けた準備
- ・東讃統合高校開校準備委員会の開催、先進校の取組みの研究及び共有

事業名	特別支援教育推進事業		
当初予算額	133,329千円	担当課	教育委員会特別支援教育課（内線5281）
取組みの方向	障害のある幼児児童生徒に対して一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な指導や必要な支援を行うために、支援体制の整備や教職員の指導力・専門性の向上を図る。		
事業概要	<p>1. 特別支援教育指導事業（242千円）</p> <p>(1) 事業内容 特別支援教育を推進するため、教職員の指導力や資質、職務に必要な専門性の向上が図れるよう、特別支援学校の学校運営全般の指導等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成19年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 学校訪問、特別支援学校管理職等研修会、県特別支援学校教育課程等研究協議会の実施等</p> <p>2. 特別支援教育総合推進事業（2,871千円）</p> <p>(1) 事業内容 特別支援教育を総合的に推進するため、専門性向上を図る教員研修や、巡回相談などにおける専門家の派遣等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成24年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 ・専門性向上研修、巡回相談及び連携訪問の実施等 ⑨・特別支援学校児童生徒の居住地校交流における効果的な仕組みに関する実証研究の実施</p> <p>⑨ 3. 特別支援学校における専任特別支援教育コーディネーター配置事業（20,228千円）</p> <p>(1) 事業内容 小・中学校等に対する教育相談等の支援の充実を図るため、特別支援学校に専任の特別支援教育コーディネーターを配置する。</p> <p>(2) 事業期間 令和7年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 特別支援学校4校に小・中学校等の支援に係る専任特別支援教育コーディネーター（会計年度任用職員）を各1名配置</p> <p>4. 巡回専門指導員派遣事業（1,659千円）</p> <p>(1) 事業内容 発達障害のある児童生徒等への指導力向上のため、巡回専門指導員を小・中学校、高等学校に派遣し、対象児童生徒に関わる教員、管理職及び特別支援教育コーディネーターへ指導助言を行い、学校や地域の特別支援教育体制の充実を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成29年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 ・小・中学校、高等学校に巡回専門指導員を派遣、特別支援教育コーディネーターや通級指導担当教員の育成、特別支援連携協議会の開催等 ⑨・特別支援学級における個に応じた学習指導や通常の学級への学びの場の変更など、適切な運用に向けた実証研究の実施</p> <p>5. スクールカウンセラー派遣事業（3,112千円）</p> <p>(1) 事業内容 障害のある児童生徒や保護者の抱える悩み等に対応するため、専門的な知識や経験を有するスクール</p>		

カウンセラー（臨床心理士等）を特別支援学校に派遣する。

(2) 事業期間

平成 26 年度～

(3) 7 年度事業内容

特別支援学校での相談業務、教育相談連絡協議会の開催

6. 医療的ケア体制整備事業（72,756 千円）

(1) 事業内容

医療的ケアの必要な幼児児童生徒が在籍している学校に医療的ケア看護職員を配置し、適切な医療的ケアに取り組むことにより、安全で安心できる学習環境を整備し、幼児児童生徒の教育の充実を図るとともに、保護者の負担軽減を図る。

(2) 事業期間

平成 17 年度～

(3) 7 年度事業内容

医療的ケア看護職員、指導医の配置、特別支援学校における医療的ケア運営協議会の開催

7. 特別支援学校生徒の就労支援事業（32,461 千円）

(1) 事業内容

特別支援学校の卒業生で将来的に就職を目指す者を県教育委員会で 2 年程度雇用し、事務補助等の業務経験を積ませることにより、一般企業等への就職を支援する。

(2) 事業期間

平成 27 年度～

(3) 7 年度事業内容

特別支援学校に配置(各校 1 名程度)

事業名	特別支援学校施設整備事業																		
当初予算額	975,723千円	担当課	教育委員会特別支援教育課（内線5284）																
取組みの方向	老朽化した校舎等の改築を計画的に進めるほか、児童生徒の障害の重度・重複化や教育の内容・方法の変化に対応した施設・設備の整備など、教育環境の整備・充実に努める。																		
事業概要	<p>1. 特別支援学校施設整備事業（221,840千円）</p> <p>(1) 事業内容 児童生徒が安全で快適な学校生活を送ることができるよう、学習環境の整備や老朽化した校舎等の施設・設備の改修を行う。</p> <p>(2) 事業期間 昭和58年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>香川中部支援学校</td> <td>4号棟空調設備改修工事 4号棟屋上防水・外壁改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>視覚支援学校</td> <td>第2・3棟空調設備改修工事</td> </tr> <tr> <td>香川東部支援学校</td> <td>中館屋上防水・外壁改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>聴覚支援学校</td> <td>北館外壁改修工事 南館屋上防水・外壁改修実施設計</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 特別支援学校教室不足解消事業（602,883千円）</p> <p>(1) 事業内容 特別支援学校における教室不足や給食施設の狭隘化等を解消するため、校舎の増改築等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和4年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>香川丸亀支援学校</td> <td>北教室棟改築工事 給食棟・自転車置場解体工事 渡り廊下撤去工事 仮設校舎設置</td> </tr> <tr> <td>香川中部支援学校</td> <td>給食棟改築実施設計 仮設校舎設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 県立学校体育館等空調設備整備等推進事業（特別支援学校分）（151,000千円）（再掲）</p> <p>(1) 事業内容 特別支援学校の体育館において、空調設備の整備を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和7年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 整備予定箇所：香川東部支援学校、視覚支援学校、香川中部支援学校、高松支援学校、香川丸亀支援学校、善通寺支援学校、香川西部支援学校、聴覚支援学校</p>			学校名	主な事業内容	香川中部支援学校	4号棟空調設備改修工事 4号棟屋上防水・外壁改修実施設計	視覚支援学校	第2・3棟空調設備改修工事	香川東部支援学校	中館屋上防水・外壁改修実施設計	聴覚支援学校	北館外壁改修工事 南館屋上防水・外壁改修実施設計	学校名	主な事業内容	香川丸亀支援学校	北教室棟改築工事 給食棟・自転車置場解体工事 渡り廊下撤去工事 仮設校舎設置	香川中部支援学校	給食棟改築実施設計 仮設校舎設置
学校名	主な事業内容																		
香川中部支援学校	4号棟空調設備改修工事 4号棟屋上防水・外壁改修実施設計																		
視覚支援学校	第2・3棟空調設備改修工事																		
香川東部支援学校	中館屋上防水・外壁改修実施設計																		
聴覚支援学校	北館外壁改修工事 南館屋上防水・外壁改修実施設計																		
学校名	主な事業内容																		
香川丸亀支援学校	北教室棟改築工事 給食棟・自転車置場解体工事 渡り廊下撤去工事 仮設校舎設置																		
香川中部支援学校	給食棟改築実施設計 仮設校舎設置																		

事業名	多様なスポーツ活動が実践できる環境づくり事業					
当初予算額	138,843千円	担当課	教育委員会保健体育課(内線5726)			
取組みの方向	<p>国際舞台で活躍できるトップアスリートを育成するため、ジュニア期からの人材発掘・育成と計画的な選手強化により本県競技力の維持向上を図るとともに、本県出身の日本代表候補選手を支援する。</p> <p>県民のだれもが多様なスポーツ活動を実践できるよう、生涯スポーツ指導者等の人材の養成や、気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しめる機会の充実を図る。</p>					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R7年度 見込	目標値 (R7年度)	R7年度 進捗率
	130	成人の週1回以上のスポーツ実施率	54.9% (令和元年度)	65%	65%	100.0%
	131	生涯スポーツ指導者養成講座の受講者(累計)	292人 (H28～R2年度)	300人 (R3～R7年度)	300人 (R3～R7年度)	100.0%
	132	オリンピック大会に出場した本県関係の選手数	2人 (過去5大会の平均人数)	—	3人 (R6年度)	—
	134	国民体育大会男女総合成績	31位 (H27～R元年度の平均順位)	20位台	20位台	100.0%
事業概要	<p>1. 羽ばたけトップアスリート育成事業(108,356千円)</p> <p>(1) ジュニア育成事業(30,642千円)</p> <p>① 事業内容 ジュニア選手の発掘・育成・強化及び中学校・高校の運動部活動の強化などを行う。</p> <p>② 事業期間 平成21年度～</p> <p>③ 7年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパー讃岐っ子育成事業 豊かなスポーツの素質を持つ小・中学生を発掘し、育成プログラムの実施により、将来国際大会等で活躍できる選手を育成するとともに、小学生が運動に取り組むきっかけや体力向上の方法を学ぶ機会を提供するためのスポーツ体験プログラムの実施 ・運動部活動支援事業 競技力の向上を図るため、高校の運動部活動に外部指導者を派遣 ・プロスポーツ選手等活用事業 中学校・高校の運動部活動の充実・活性化を図るため、プロスポーツ選手等を指導者として派遣 ・ジュニアアスリート強化プロジェクト 県代表クラスの中学生選手に対する競技団体による専門的指導体制の構築や、中学校・高校の運動部活動及び地域クラブ活動における強化練習会や海外遠征の実施 <p>(2) トップアスリート育成支援事業(60,866千円)</p> <p>① 事業内容 国スポ候補選手の強化や優秀コーチの招へい、専任コーチ等の活用などを行い、本県の競技力の向上を目指す。</p> <p>② 事業期間 平成6年度～</p> <p>③ 7年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国スポ総合順位の向上を図るため、各競技団体による国スポ候補選手等の県外遠征、強化合宿、強化練習等の事業経費を補助 ・指導者の資質向上と選手の競技力向上を図る「優秀コーチ招へい事業」や、中学生選抜チームの育成強化と一貫指導体制の確立を図る「かがわジュニア育成プラン」の経費を補助 ・強化選手の競技力向上や指導方法の改善等を行うため、専任コーチ等を派遣 					

(3) スポーツ日本代表特別強化事業 (15,144 千円)

① 事業内容

オリンピック等国際大会で活躍する本県出身選手の輩出を目指し、日本代表候補選手等に対し支援を行うとともに、トップアスリートを活用したスポーツ教室等を開催する。

② 事業期間

平成 24 年度～

③ 7 年度事業内容

・スポーツ日本代表特別強化事業

本県出身の日本代表候補選手の海外遠征費や県内合宿に参加するための経費補助、及びハイレベルな練習環境の整備

・スーパーアスリート育成事業

国際大会で活躍できる選手を育成するため、将来性豊かな中学校及び高校の指定選手の育成強化を支援

・かがわドリームスポーツ教室

オリンピック選手等トップアスリートによるスポーツ教室や講演会等の開催

(4) トップアスリート等顕彰事業 (500 千円)

① 事業内容

スポーツの国際大会や全国大会などで優秀な成績を収めた選手・チームを顕彰する。

② 事業期間

平成 6 年度～

③ 7 年度事業内容

スポーツの大会で活躍した選手に対する香川県スポーツ栄光賞の授与

(5) 全国スポーツ大会等開催運営費補助事業 (1,204 千円)

① 事業内容

本県の競技スポーツの振興に寄与する大会に対し補助を行う。

② 事業期間

平成 10 年度～

③ 7 年度事業内容

本県の競技力向上に寄与する全国的な大会等の開催運営費補助

2. 高校野球強化事業 (4,026 千円)

(1) 事業内容

県高等学校野球連盟と連携し、本県の高校野球のレベルアップを図る。

(2) 事業期間

平成 22 年度～

(3) 7 年度事業内容

・指導者の研修会・県外派遣研修、講習会や強化大会、小・中学生を対象とした練習会等の実施

・春季・秋季大会上位校を対象に招待試合の開催や県外遠征、外部指導者招へい等の強化費の補助

3. 香川丸亀国際ハーフマラソン大会開催事業 (15,000 千円)

(1) 事業内容

第 78 回目となる香川丸亀国際ハーフマラソン大会を開催し、本県スポーツの振興及び交流人口の拡大を図る。

(2) 事業期間

平成 20 年度～

(3) 7 年度事業内容

・国際大会等で活躍した海外選手や国内有名選手を招待

・大会や香川県、丸亀市の情報を国内外に発信

4. みなスポ!かがわ開催事業 (560 千円)

- (1) 事業内容
スポーツやレクリエーション活動に県民が気軽に親しむことのできる生涯スポーツの祭典を開催する。
- (2) 事業期間
昭和 63 年度～
- (3) 7 年度事業内容
9～12 月を「みなスポ! 月間」とし、各種スポーツ大会を開催

5. 生涯スポーツ指導事業 (1,730 千円)

- (1) 事業内容
地域住民の多様なニーズに対応できるスポーツ指導者の養成、地域でスポーツを支えるための啓発研修会などを開催する。
- (2) 事業期間
平成 18 年度～
- (3) 7 年度事業内容
生涯スポーツ指導者養成講座等の開催

6. 香川・台湾スポーツ交流事業 (5,255 千円)

- (1) 事業内容
台湾の桃園市とソフトボールによる交流を図る。
- (2) 事業期間
平成 28 年度～
- (3) 7 年度事業内容
本県から桃園市へソフトボールチームを派遣し、交流を図る。

7. まんでがんスポーツプロジェクト事業 (3,916 千円)

- (1) 事業内容
県民の競技スポーツへの関心を高め、応援を含めたスポーツ活動への県民参加を促進するため、国民スポーツ大会などの各種競技スポーツ大会で活躍している本県選手・団体の情報を積極的に発信することで、本県の競技スポーツを盛り上げ、県全体の活力向上につなげる。
- (2) 事業期間
令和 6 年度～
- (3) 7 年度事業内容
 - ・アマチュア競技スポーツ大会に出場する選手・団体を応援するコンテンツを発信
 - ・本県選手・団体にクローズアップした動画の作成等

事業名	社会全体で子どもを育てる事業					
当初予算額	591,813千円	担当課	教育委員会生涯学習・文化財課(内線5399、5572)、総務課(内線5212)、義務教育課(内線5250)、高校教育課(内線5273)			
取組みの方向	学校、家庭、地域社会が、それぞれの役割と責任を自覚した上で、相互に連携しつつ、社会全体で子どもたちのすこやかな成長に向けた教育活動を積極的に推進する。					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R7年度 見込	目標値 (R7年度)	R7年度 進捗率
	10	保護者学習会への「さぬきっ子安全安心ネット指導員」の派遣数	25回	75回	75回	100.0%
	11	地域学校協働本部等整備率	28.6%	60.3%	60.3%	100.0%
	60	県立図書館の利用者数	463,054人 (H29～R元年度の平均)	464,000人	480,000人	5.6%
事業概要	<p>1. 家庭・地域教育力再生事業 (8,842千円)</p> <p>(1) 事業内容 親子の愛着・絆を土台とした家庭教育への支援や地域の教育力の向上に向け、学校・家庭・地域社会が連携して子どもたちのすこやかな心と体を育むプロジェクトを推進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成23年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p>① 家庭教育力再生事業 (3,142千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者対象のワークショップや学習会への家庭教育支援ボランティアの派遣 ・子どもに生活習慣を身につけさせるための啓発 ・家庭教育支援チームの利用促進等による家庭教育支援の環境づくり(再掲) <p>② 「みがけ親の力！」応援事業 (1,700千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お手伝いを通じた親子のかかわりによる非認知能力の向上のための取組み ・生活習慣形成や、自己肯定感の向上を促すモデル校事業の実施 <p>③ 地域教育力再生事業 (4,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や大学等による子どもたちとの交流活動や、父親の地域活動への参加の促進 ・子どもたちが自然体験や生活体験等を行う機会の提供 <p>2. 子どもを育てる地域づくり支援事業 (44,296千円)</p> <p>(1) 事業内容 幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域の教育力向上をめざし、地域と学校が連携・協働して行う地域学校協働活動を推進する。また、地域学校協働活動のコーディネーターとなる人材の育成やネットワーク化を促進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成20年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p>① 地域学校協働活動推進事業 (43,804千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子供教室推進事業 (33,518千円) 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、すべての子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する市町への補助等 ・学校支援活動等 (10,286千円) 地域と学校がパートナーとして連携・協働し、子どもの登下校の見守りや学習環境の整備等を行う学校支援活動や、地域で学習支援を行う地域未来塾等を実施する市町への補助 <p>② 地域学校協働活動に関わる人材育成事業 (492千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育や生涯学習に関する専門的な知識や経験を備えた社会教育士を養成 ・地域学校協働活動のコーディネーターとなる人材を対象とした研修会を実施 					

3. かがわ芸術体験推進事業 (3,192 千円) (再掲)

(1) 事業内容

発達段階に応じた体験活動を子どもたちに広く提供することにより、豊かな心や生涯にわたって文化芸術に親しむ心の育成を図る。

(2) 事業期間 令和5年度～

(3) 7年度事業内容

① アートの魅力体験事業 (1,800 千円)

幼児、小・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象に、芸術家によるワークショップ等を開催

② 高校生のための瀬戸内アートサマープログラム 2nd (SASP 2nd) (792 千円)

高校生を対象に瀬戸内の島々を題材とした探究型学習を実施

③ 文化部活動指導者派遣事業 (600 千円)

高等学校文化部活動への外部指導者の派遣

4. 全国高等学校総合文化祭開催事業 (496,893 千円) (再掲)

(1) 事業内容

7月26日から31日の6日間、第49回全国高等学校総合文化祭(かがわ総文祭2025)を開催する。

(2) 事業期間 令和3年度～令和7年度

(3) 7年度事業内容

① 実行委員会等の開催 (96,848 千円)

実行委員会を開催するとともに、開催100日前である4月17日にイベントを行うなど広報啓発活動を実施する。

② 開会行事の実施 (142,923 千円)

7月26日に総合開会式及びパレードを開催するとともに、ベトナム(ハイフォン市)、イタリア(パルマ市)、韓国(高陽市)から高校生を招へいし、県内高校生と交流活動を実施する。

③ 部門別行事の実施 (257,122 千円)

演劇や美術・工芸等19の規定部門と応援や花いけバトル等4つの協賛部門の部門別大会を実施する。

5. 子どものネット依存対策・ネット利用適正化推進事業 (4,014 千円) (再掲)

(1) 事業内容

ネット・ゲーム依存予防対策の推進、学校におけるインターネット利用に関する指導の充実、トラブルの未然防止・早期発見・早期対応、保護者への啓発活動のための指導者養成など、児童生徒のインターネットの適正な利用に向けた取組みを実施する。

(2) 事業期間 平成21年度～

(3) 7年度事業内容

① ネット・ゲーム依存の予防等に関する研修への教員等の派遣 (186 千円)

児童生徒のインターネット依存対策について専門的な知識を習得するため、教員等がインターネット依存対策の先駆的な取組み等を内容とする研修を受講し、その成果を学校等で活用する。

② ネット・ゲーム依存予防対策学習シートの作成 (1,008 千円)

ネット・ゲームの適正利用についての家庭でのルールづくりを促すため、学習シートを作成し、児童生徒や保護者に効果的な働きかけを行う。

③ さぬきっ子安全安心ネット指導員の養成 (306 千円)

保護者に対する啓発活動を行うために指導員の養成や資質の向上を図る。

④ 親子参加型ワークショップの開催及び学習教材の作成 (2,514 千円)

小学生とその保護者を対象とした、フィルタリング設定等の活用を促進する参加型ワークショップを開催するとともに、フィルタリングの必要性等の認識を高める学習教材を作成する。

6. 県立図書館利用推進事業 (34,576 千円)

(1) 事業内容

幅広い資料の収集や、図書館サービスの充実に努め、県立図書館の利用の推進を図る。

(2) 事業期間 平成6年度～

(3) 7年度事業内容

一般資料、郷土資料、児童資料、中・高校生向けの資料や市町立図書館等への支援・参考調査に必要な資料を収集するとともに、障害者や高齢者等が利用しやすい資料やサービスの充実等を推進

事業名	放課後子ども総合プラン		
当初予算額	1,019,359千円	担当課	教育委員会生涯学習・文化財課（内線5333） 健康福祉部子ども政策推進局子ども政策課（内線3332）
取組みの方向	<p>① 地域住民の参画を得て、子どもを対象とする体験活動や地域住民との交流活動の機会を提供する。</p> <p>② 子どもたちを地域社会の中で心豊かで健やかに育むことができる環境づくりを推進するため、放課後における子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）づくりを行う。</p>		
事業概要	<p>1. 放課後子供教室推進事業（33,518千円）（再掲）</p> <p>(1) 事業内容 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、すべての子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する事業（放課後子供教室）を推進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成19年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p>① 推進委員会の開催等（314千円） ・放課後子ども総合プラン等推進委員会の開催運営 ・放課後子ども総合プラン研修会の実施</p> <p>② 市町への補助（33,204千円） ・推進・運営委員会の設置 ・地域コーディネーターの配置 ・放課後子供教室の実施 ・教室備品の整備</p> <p>2. 放課後児童健全育成事業（985,841千円）</p> <p>(1) 事業内容 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象として、放課後に遊びや生活の場を与え、健全な育成を図る事業（放課後児童クラブ）を推進する。</p> <p>(2) 事業期間 昭和53年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <p>① 放課後児童健全育成事業（877,890千円） 放課後児童クラブの運営に要する経費を市町に対して補助する。</p> <p>② 放課後子ども環境整備等事業（106,951千円） 放課後児童クラブ実施施設の施設整備や備品整備に要する経費を市町に対して補助する。</p> <p>③ 放課後児童クラブ等ICT化推進事業（1,000千円） 放課後児童クラブ等における業務のICT化を推進するとともに、放課後児童支援員等に対するオンライン研修を行うための環境整備等に要する経費を市町に対して補助する。</p>		

事業名	県立体育施設・設備整備等事業		
当初予算額	726,372千円	担当課	教育委員会新県立体育館整備推進総室新県立体育館整備推進課（内線5325） 保健体育課（内線5327）
取組みの方向	<p>① 競技スポーツ施設、生涯スポーツ施設及び交流推進施設としての機能を併せ持つ、香川県立アリーナの管理運営を行う。</p> <p>② 県立スポーツ施設の老朽化に伴う施設・設備の整備等を行い、安全確保やサービス向上等に努める。</p>		
事業概要	<p>1. 香川県立アリーナ管理運営事業（260,768千円）</p> <p>(1) 事業内容 香川県立アリーナの管理運営を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和6年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 香川県立アリーナの指定管理者である香川アリーナコンソーシアムと連携し、香川県立アリーナの適切な維持管理を行うとともに、開館当初の円滑な施設運営及び多様な用途での利用促進を図る。</p> <p>2. 旧県立体育館解体・記録保存事業（242,043千円）</p> <p>(1) 事業内容 旧県立体育館の解体準備及び解体工事、解体前・解体中の記録保存を進める。</p> <p>(2) 事業期間 令和5年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 旧県立体育館の解体工事及び記録保存（撮影記録）等</p> <p>3. スポーツ施設・設備改修等事業（223,561千円）</p> <p>(1) 事業内容 県立スポーツ施設の経年劣化への対応や利用者の一層のサービス向上等を図るため、施設の整備・改修等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和7年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県総合運動公園におけるろ過槽設備や非常用発電設備の更新等 ・ 県立総合水泳プールにおける50mプールろ過装置の更新等 ・ 県立丸亀競技場におけるナイター照明設備のLED化等 ・ 県立武道館における弓道場の的場外壁等の改修 		

事業名	文化財の保存・活用事業					
当初予算額	90,067千円	担当課	教育委員会生涯学習・文化財課（内線5389）			
	<p>「香川県文化財保存活用大綱」に基づき、地域の優れた文化財の保存・継承を行うとともに、文化財が地域の古くからの個性を表す特質を活かし、地域活性化の資産として活用することで、「せとうち・香川ならではの歴史文化の探求とそれを生かしたまちの魅力向上」をめざす。</p> <p>① 優れた国・県指定の文化財を県民の資産として保存・継承するため、修理等を行う。</p> <p>② 県指定の無形民俗文化財の保存・継承のため、後継者育成等について助成を行う。</p> <p>③ HP・広報誌の活用やワークショップ・講座の開催などを通じて、積極的な情報発信を行う。</p>					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R7年度 見込	目標値 (R7年度)	R7年度 進捗率
	128	国県指定の文化財数〔累計〕	14件 (H28～R2年度)	13件	15件	86.7%
	129	文化財の保存活用計画と文化財保存活用地域計画の作成件数〔累計〕	1件	14件	12件	118.2%
事業概要	<p>1. 文化財を活用した地域づくり促進事業 (82,031千円)</p> <p>(1) 事業内容 文化財の保存と、地域活性化・観光等の分野への活用を推進するため、企業版ふるさと納税制度等も活用し、市町や民間が所有する指定文化財の保存修理等への支援を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国・県指定文化財の所有者等が行う保存修理等の事業に対する補助 (市町が国庫補助を受けて保存修理事業等を行う場合の県費補助を含む。) ・大規模な文化財の保存修理等の経費を確保するため、企業版ふるさと納税制度等を活用して寄附金を募集し、「香川県文化財保存活用基金」に積立て <p>2. 文化財保存・管理事業 (2,209千円)</p> <p>(1) 文化財保存事業 (956千円)</p> <p>① 事業内容 県指定文化財を良好な状態で保存・継承し活用するための修理、県指定民俗文化財の後継者の育成、民俗芸能の行事復活等に係る経費に対して補助を行う。</p> <p>② 事業期間 昭和63年度～</p> <p>③ 7年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財保存事業 指定文化財の修理等に要する経費に対する補助 ・ふるさと芸能わっしょいしよい事業 講習会の開催や道具の修理等を行う経費に対する補助 <p>(2) 文化財管理事業 (1,253千円)</p> <p>① 事業内容 国指定文化財の防災設備保守点検や小規模な修理に要する経費に対して補助を行うとともに、県内に所在する国指定文化財等の巡視を行う。</p> <p>② 事業期間 昭和63年度～</p> <p>③ 7年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財管理事業 国指定文化財の防災設備保守点検等を行う経費に対する補助 ・文化財保護管理事業 県内の国指定文化財等の巡視の実施（巡視箇所数267か所） <p>3. 讃岐国府跡調査事業 (5,827千円)</p> <p>(1) 事業内容 讃岐国府跡の遺構の概要を把握するための発掘調査を実施し、讃岐国府の評価や価値付けを行うとともに、調査成果を県内外へ広く発信することにより、文化財を活用した地域の活性化を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成21年度～</p> <p>(3) 7年度事業内容 令和3～6年度に実施した讃岐国府跡の発掘調査の整理作業を実施し、報告書を作成</p>					